

インピーダンス

No. 2445
2018年8月20日
定価 1部 10円

日本共産党通研支部
http://jcp-tsuken.com/
jcp-tsuken@hotmail.com

職場から

夏休み。「11日〜19日まで9連休の人が多い」「ペルセウス座流星群を見に深夜、奥多摩をドライブしたが期待はずれだった」「図書館やデパートが涼を求める家族連れで混んでいた」「16日頃から電車が混みはじめた」

× × ×
NTTがグループ再

翁長氏の志継ぎ 新基地造らせない

沖縄県民大会に7万人

沖縄県名護市辺野古に新基地を造らせない病床で亡くなるまでたたかい続けた故・翁長雄志知事の志を受け継ぎ、新基地建設断念の声を上げ続けようと、「土砂投入を許さない! ジュゴン・サンゴを守り、辺野古新基地建設断念を求める県民大会」が8月11日、那覇市で開かれました。

台風14号が接近し、ときおり強い雨が降りしきる中、県内外から

7万人が参加。城間那覇市長らは「ウチナーンチュの心を体現、表現してきた翁長知事の遺志を引き継いでいきたい」と訴えました。



編を発表(7日)。「NTTコミュニケーションズなどITサービスを手がける子会社を統括するグローバル持ち株会社を設立する」実施は9月1日



NTTドコモ通販サイト、不正アクセス被害(13日)。「利用者

の名義を勝手に使ってiPhoneの最新スマホが購入された」「不正アクセスは7月下旬から1800件あり、うち約1000件でスマホが不正購入されたとのこと」

参加者たちは「新基地NO」「県民はあきらめない」と書いたメッセージボードを掲げて工事強行反対の強い意志を示し、大会決議は国に埋め立て工事の中止と新基地建設計画断念を求めました。

この日、沖縄に連帯して東京で集会。全国各地で集会や宣伝、スタンディングなどの行動が取り组まれました。

国連事務総長被爆者と懇談

「一緒に世界にメッセージを」

被爆地長崎を初めて訪れた国連のアントニオ・グテレス事務総長は、原水爆禁止世界大会に出席するとともに、8日、長崎原爆被災者協議会の田中重光会長ら被爆者と懇談しました。

被爆73年、平和記念式典。「長崎市の田上市長の挨拶がすばらしかった」「安倍首相の目の前で『日本政府には、唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に賛同し、世界を非核化に導く道義的責任を果たすことを求めます』と発言した」

た。

懇談で田中さんは、「一生懸命運動してきた。昨年国連で核兵器禁止条約ができました。本当に生きていてよかったなと思った瞬間でした。廃絶までがんばっていききたい」と語りました。

被爆体験を聞いた事務総長は、「みなさんの言葉を聞くと本当に謙虚な気持ちになりました。連帯するためここに来ました。同じ悲劇を二度と起こしてはいけません。一緒に世界にメッセージを伝えていきます」と応えました。

今週の数字

OECD各国の女性医師率(%)	
ロシア	74.4
エストニア	73.1
ポーランド	56.9
OECD平均	46.5
英国	45.9
ドイツ	45.7
フランス	44.3
オーストラリア	40.0
米国	34.6
韓国	22.3
日本	20.3

OECD図表で見る医療2017年

【つらへ続く】

防衛省研究 “応募せず”

神奈川大が学長声明

神奈川大学は7月30日、防衛省が大学などの研究者に資金を提供する「安全保障技術研究推進制度」には応募しないとする学長声明を公表しました。

声明は、同大が研究倫理綱領(2007年)で「研究者は、学

問的な良心に従って自らの研究を自律的に遂行すべきであり、権威に服従し圧力に屈して



投書

「『悪魔の兵器』はこうして誕生した」
原爆 科学者達の心の闇」を見て

(NHKBS1、12日)

26人のノーベル賞受賞者を含む1200人の科学者が集められ多

額の資金で原爆開発が続けられた。「実験だけで、実際に使う必要がない」という声も無視された。功名心と豊かな生活に少なからぬ

科学者が良心を売った。最後に字幕で「人類はまた同じ悲劇をくり返してゆくのだろうか」とあったが「人類はこのような過ちを二度と犯してはならない」と終わって欲しかった。(F)

研究を歪めることがあってはならない」と定めていると強調。

研究の自主・自律性と公開性の観点から、学術会議の新声明(昨年3月)を尊重し、当分の間、同制度への応募や、軍事を目的とする研究に関わる資金の受け入れ、学内資金や施設の利用は認めないとしています。



夏時間 睡眠不足、労働強化招く 日本共産党が批判

安倍首相は東京五輪のためサマータイム導入の検討を自民党に指示しました(7日)。これについて日本共産党の小池書記局長は、

【職場からの続き】

戦争体験のテレビ放送が話題に。「NHKアナウンサーがフィリップで犠牲になった祖父の足跡を尋ねる番組は強く印象に残った」「民間船の徴用の番組。敵の偵察に使われ、敵艦確認の打電を傍受されるなど6万もの人が犠牲になったという」「戦争孤児の証言の番組は衝撃だった」

× ×
パンパシフィック水泳選手権(8日) 12

日)。「日本選手が大活躍した」「高校生の池江璃花子選手の4種目でのメダルはすごい」

× ×
第100回夏の甲子園。「猛暑の中、熱戦



が続いている」「最後に逆転など、力を出し切る選手たちのプレーに感動させられる」「選手の自主的な判断でプ

読書

「知らなかった、ぼくらの戦争」

アーサー・ビナード編著
小学館1620円

編者はアメリカ出身の詩人。日本人の太平洋戦争体験者たち23人のインタビューをまとめたもの。真珠湾攻撃参加のゼロ戦の元パイロット、毒ガス島で働いた元女子学徒、戦後GHQで働いた元事務員など、実にさまざま。

特別展 縄文

火焔土器をたくさん展示

東京国立博物館(上野)
9月2日まで

「1万年の美の鼓動」と銘打っているように、「美」という観点から展示してある。圧巻は火焔土器。手作り感が伝わってくる。いろんな型がたくさんあって地域で受けつがれている。女性をかたどった土偶の極端なデフォルメが面白く、想像力がかき立てられる。

(N)

中島飛行機の職工もいる。

自身の受けたアメリカの教育とも照らし合わせ、アメリカ側の戦略にも鋭く切り込んで思索。戦争の実相、理不尽さが伝わってくる。

(I)